



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- | | | |
|--------------------------------|-----------|--------|
| 1 児島湾七区で出前授業 | 10月8日(金) | 中国四国支部 |
| 2 『2010 中海干拓地クリーン作戦(安来干拓地)』に参加 | 10月30日(土) | 中国四国支部 |
| 3 中海干拓「揖屋干拓地」で清掃活動 | 11月6日(土) | 中国四国支部 |

1 中国四国支部会員が児島湾七区で出前授業 中国四国支部

「農地・水・環境保全向上対策」を実施中の児島湾七区で、七区小学校の4年生17名が「私たちの七区」として「既存の農業施設を見学し、干拓の歴史等を学び、自分たちが住んでいる七区について知識を深める」との目的で平成22年10月8日に土地改良施設見学会が実施されました。

なお、この出前授業は児島湾七区土地改良区、県土連が「21世紀土地改良区創造運動」の一環として取り組んでいるもので、今年で4年目になります。

国営事業を実施し七区排水機場等を建設していることから、施設や干拓の歴史等について国営事業所OBのNPO美しい田園21会員、児島湾七区土地改良区理事長がパンフレットや説明図を使用し、七区用排水機場、七区用・排水路、干拓堤防跡地、七区排水機場等の施設の見学や農業や干拓の歴史について説明を行いました。

児童は、この地域の歴史や、土地改良施設により守られていることなどについて理解を深め、また、ゴミが散乱している状況も見て、これからはゴミを捨てない等、この地域を守って行きたいとの感想が述べられました。

干拓堤防跡見学(かきガラを発見)



七区排水機場での説明



排水ポンプの説明を受ける児童



NPO編集の副読本



2 『2010中海干拓地クリーン作戦（安来干拓地）』に参加

安来中海干拓営農連絡協議会及び安来市土地改良区が主催する「2010 中海干拓地クリーン作戦」が、10 月 30 日（土）に実施されました。当日は台風 14 号の接近が心配されましたが、雨天に関わらず、協力団体である本 NPO からも 20 名が参加しました。

干拓地は、農業生産の場であるほか、地域住民がイベントの場として利用する等地域と様々な関わりを有しています。

しかし最近ではゴミ等の投棄が見られ、景観を損ねるとともに土地改良施設の管理に支障が生じていることから、美化運動を通じてイメージアップを図るため、この取り組みを継続して実施しているものです。

本年度も、干拓地に関係する機関が協力し、営農者が中心となり、干拓地周辺の非農家を含めて約 100 名が参加し、4 班編成に分かれてゴミ拾い、草刈り等の清掃作業を行いました。



参加したNPO会員（一部）



作業前の集合状況
(台風の影響はなし)



作業状況



大麦若葉（有機 J A S 認定農場）

3 中海干拓「揖屋干拓地」で清掃活動

中海干拓揖屋干拓土地改良区が主催する「2010 秋季クリーン作戦」に参加しました。このクリーン作戦は、干拓地営農協議会と土地改良区が中心となり、干拓地に関係する非農家を含めた地域活動として展開されています。本 NPO は揖屋干拓地土地改良区と維持管理協定を結び、イベントへの協力体制をとって干拓地の維持管理体制の整備に取り組んでいます。

11 月 6 日は秋晴れに恵まれ、営農者や東出雲工業団地、J A くにびき、松江ラジコンクラブ、町民農園利用者、ファーマーズマーケット利用者、中海干拓建設事業所、本 NPO 等から約 200 名が参加し、5 つのコースに別れて清掃活動に汗を流しました。中国四国支部からは 46 名が参加しました。幹線道路が地域のバイパス機能を果たしているため路線沿いのゴミの投棄が多く、こうした清掃活動により干拓地の美化とイメージアップを図ることが大切となっています。なお、清掃活動後はサツマイモの収穫と来春の清掃活動時に収穫するための玉ねぎの作付を行いました。

干拓地では、調整池が完成し、中海干拓事業の竣工を目指し整備工事が進んでおり、農家の方からもこれからの干拓地営農の発展に大きな期待が寄せられていました。

参加したNPOメンバーの一部



担当ブロックへ移動(畑にはキャベツ)

潮まわし水路部の清掃

開会の様子（家族での参加も多い）

